

研究課題名：救命救急センターにおける認定看護師を中心とした身体拘束最小化の取り組みの効果の検討

研究責任者：宮間結衣

所属(診療科)：看護部

研究期間：倫理委員会承諾～2027年3月31日

研究目的・意義：医療現場では、安全な治療を行うために三原則に沿って、緊急時は身体拘束が実施されます。ICU・HCUでは、一般病床と比較し身体拘束の実施率が高いと報告されており、近年、診療報酬改定により身体拘束の最小化が義務となりました。当院において、身体拘束の最小化チームを立ち上げ介入を開始しておりますが、救命救急センター独自で認定看護師を中心とした取り組みを開始しました。しかし、これらの取り組みが身体拘束の最小化にどの程度寄与しているかは明らかになっていません。救命救急センターにおいて、認定看護師を中心とした身体拘束の最小化の取り組みが身体拘束実施率に与えた影響について検討します。

研究内容：

●対象：2024年3月1日～2025年2月28日に「横須賀市立うわまち病院救命救急センター」に入室した患者、2025年3月1日～2026年2月28日に「横須賀市立総合医療センター」に入室した患者さん

●利用する情報/資料：電子カルテ

●研究方法：研究デザインは後ろ向き観察研究。身体拘束実施率は、月ごとに身体拘束を実施した患者数を入室患者数で除して算出しました。1日あたりの平均身体拘束実施日数は、月ごとに身体拘束を実施した患者の実施日数合計を実施した患者人数から算出しました。身体拘束実施の記載がない症例は除外としました。介入前後の身体拘束実施率はWelchのt検定にて比較を行い、有意水準は $p < 0.05$ とし、統計解析にはExcelを用いました。

問い合わせ先：

【当院研究担当者】

氏名：宮間結衣

住所：〒239-8567 神奈川県横須賀市神明町1番地8

電話：0570-032630

受付時間：月～金 8:30～17:00